

# 既存屋根を活用しましょう！

## 「中規模太陽光発電所へ投資して10年後の生活を豊かで安心に」

2011年3月11日の大震災により、福島第一原発の原子力災害が発生し、我が国の今後のエネルギーが今見直され始めています。

再生可能エネルギーの普及、拡大、特に音・振動の発生もなく、動力部分の無い太陽光発電システムへの期待が大きくなっています。

そして、その比率を現在より高めて安全、安心して利用できるエネルギーとして国民全員で普及していかなければなりません。

## 【南向きの建物で大きな屋根面積があればチャンスです。】

《建設に必要な条件》	
1. 南向きの日当たりのよい農地以外の遊休地(地目:雑種地・山林・原野)で平坦な空き地	
2. 南向きの大きな屋根面積のアパート・マンション・工場・倉庫の建物	
3. 道路に面していて近くに工場、市街地があれば容量的に連系し易くコスト削減	
例)ハゼ折半屋根に太陽光発電システムを建設	ハゼ折半屋根 118㎡(35.7坪) 自社物件 太陽光発電システム14.58kW
《建設から20年間の収支計画》	
事業期間	20年間
設置費用	約4,500,000円(450万円)
年間売電収入	約640,000円(64万円)
投資回収	7年以内
1. 9%年利の全額借入 120回返済(10年間)	毎月返済額:53,570円
見込売電収入	毎月 約53,330円
37.8円(税込)/kWで20年間確実に買い取ってもらえます。 買取期間は20年、最初の7年間で初期費用を回収でき <b>残りの13年間は、まるまる売電収入になります！</b>	

## 某アパート事業所

モジュール仕様 : RUNDA RS270M-96(270W) 発電容量 14.58kW



既存ハゼ折半取付金具設置



太陽光パネル取付

### 某アパート事業所 太陽光パネル設置費用(既存屋根:ハゼ折半使用の場合)

名称	項目	金額
仮設工事	機器損料など	30,000
太陽光発電工事	パネル費、パワコン、ケーブル、金具、取付費	3,600,000
電気設備工事	配線工事、引込送電部分電気工事	500,000
現場経費	保険料、現場管理費、運搬費	150,000
消費税		214,000
合計		4,494,000

### 別途費用

東電連系工事 30万円程度(現場の状況により変動いたします)